

令和3年9月吉日

令和3年度卒後研修会・総会開催のお知らせ

国際医療福祉大学 同窓会
言語聴覚学科会「おおるり会」
会長 谷合 信一（1期生）

拝啓 初秋の候、同窓会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、毎年開催しております卒後研修会および総会を、下記のとおり国際医療福祉大学 同窓会（マロニエ会）関東支部会に合わせ、オンライン会議システム ZOOM を用いて開催いたします。今年度は、国際医療福祉大学成田病院の大森智裕先生（5期生）に「見て触って扱う過程の障害」をテーマにご講演頂きます。大森先生のご経験とご研究に基づき、具体的なお話が聞けると思います。同窓会はじめてのオンラインでの開催となります。今まで距離的に参加が難しかった同窓生が参加できる良いチャンスであると思います。時節柄ご多忙とは存じますが、お誘いあわせのうえ一人でも多くの同窓生にご参加いただきますようご案内いたします。

敬具

記

日 時 令和3年11月21日（日） 14:30-16:00

場 所 オンライン会議システム ZOOM

申し込み方法 「同窓会 HP」（下記 URL）からお申込みください。
同窓会全体のイベント（矢野晴美先生 講演会）もぜひご参加ください。
※申し込み締切日 令和3年11月7日（日）

参加方法 会場は Zoom (WEB 会議アプリ) となります。Wi-Fi 環境と PC (タブレット、スマートフォン) をご準備ください。11/8(月)～11/18(木)までに参加者様の連絡先 e-mail 宛てに Web セミナー、Zoom ミーティング ID および PW をご連絡いたします。

《タイムテーブル》

14:30～	開 会
14:40～15:30	講 演 大森智裕先生 テーマ「見て触って扱う過程の障害」
15:35～16:00	総 会

《講演概要：大森智裕先生（5期生）》

日常生活は、対象を見て触って扱う行為の繰り返しです。この一連の過程のどこかに問題があれば、結果的におかしい動作や行為が発現されます。これら行為の障害＝失行として評価するのみでは、個別的な介入には繋がらないと考えます。

講演では、行為の問題を呈する複数の自験例について動画とともに提示し、近年の知見を基にした評価の一例と具体的な介入について紹介させていただきます。

同窓会 HP はこちらから→<https://maronie.iuhw.ac.jp/topics/2021/0813.html>

